



NEWS

Hello Summer



最後のポーズ



劇的な幕切れ



さすがのスピード



体育祭の最後はフォークダンス



慎重に慎重に



スピードを落とさずに



息がぴったり



落としても協力して



先生も一緒に最後の思い出



みんな笑顔で

第56回体育祭 (6年生) 日時: 令和3年5月31日(月) 場所: 本校グラウンド

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で体育祭を実施することができず、緊急事態宣言が発令されていた今年度も開催が危ぶまれました。しかし、多くの議論を重ね、何とかして生徒たちの思い出の場を作りたいという想いから学年別での実施となりました。無観客開催ということで、生徒たちの日頃の練習の成果である集団演技や楽しそうな笑顔を保護者の皆様に御覧いただくことは叶いませんでしたが、生徒たちが躍動し、笑顔あふれる体育祭となりました。

6年生にとっては最後となる大きな学校行事です。自分たちがアイデアを出し合って作り上げたオリジナルのフォークダンスではたくさん笑顔を見ることができました。

学年・男女に応じた生徒一人ひとりの成長や日頃の練習の成果がよく感じられる体育祭となりました。

今年度の体育祭は、昨年度が中止となり、高校生活最後であったため生徒会役員として、また一生徒として一層強い気持ちで準備を進めてきました。しかし、世の中の状況を鑑み、体育の授業内での開催となってしまったことで生徒会としての体育祭での役割は果たせませんでした。それでもやはり、練習の成果を発揮し、思い出を残したいという願いのもと先生方の協力もあり、なんとか開催することができました。最後に同級生たちと思い出を残せたことを心から嬉しく思っています。

6年4組 白石 託未

4月から、各クラスの体育委員と有志でフォークダンスの振り付けを考え、全員が踊りやすいように何度も変更を重ねて完成させました。変更のたびに振り付けの動画を撮り直し、全員に練習してもらっていました。放課後残ってダンスを教えるのは大変でしたが、体育の授業や本番の時、みんな楽しそうにしているととても嬉しかったです。昨年度のように体育祭が中止になるのではないかと心配していましたが、授業中に発表することが出来て本当によかったです。コロナ禍で出来ないことも沢山ありますが、なぎさでみんなと過ごす時間を一つずつ大切にしていきたいと思っています。

6年6組 宮地 絵美

2~5年生の生徒たちは2月から縄跳びを使った集団演技の練習を行ってきました。4月からは年度初めの行事や短縮授業、ゴールデンウィークなど練習時間が十分に取れない中で、授業や休憩時間に何度も練習を繰り返し、本番ではきれいに揃った演技を披露することができました。各競技については、大縄跳びや台風の日、綱引きなど、内容を工夫しながら白熱した勝負が展開されました。



みんなでジャンプ



4人で息を合わせて大玉運び

大縄跳び、大玉運び、綱引き、リレーの4種目がありましたが、私のクラスが大縄跳びで1位になったことが一番印象に残っています。最初は10回跳ぶのがやっとだったのが、短期間お互いに声をかけ合って練習してきた結果、本番ではAグループだけで89回、4グループ合計189回という神鳥先生も私たちも驚きの凄い記録をうちたてることができました。この体育祭でクラスの絆や団結が深まり、前より仲良くなれた事が嬉しかったです。今回は体育祭ができただけでも満足ですが、このような形の体育祭は今年だけがいいと思いました。 1年5組 清水 琴子

緊急事態宣言が発令されていて学年だけになりましたが、体育祭ができてよかったと思います。大縄Dynamiteでは、マスクをしたままの練習で少し難しかったのですが、各グループで頑張っって工夫し、団結力のあるものができたので良い発表になったと思います。台風の日やボール運び、クラス対抗リレーの競技では、出場していない人も「頑張れ〜」と応援しているのを見て、改めて良い集団だと思いました。この体育祭を通して、親睦を深めることもできたので、ここで感じたことを研修旅行にも生かしていこうと思います。 2年3組 的場 康志郎



8の字ジャンプ



3人で台風の日



息の合ったバトンパス



短縄をみんなで合わせて

正直なところ、「体育の授業での発表なんてつまらなそう」と思っていました。しかし、実際は想像以上に楽しいものでした。中でも一番印象に残っているのはリレーです。練習はなく、いきなり本番でしたが、みんなのチームワークで無事にバトンを繋ぎきることができ、とても達成感を感じました。綱引きもとても迫力があり、応援する側も盛り上がりました。やはり、みんなで一緒に頑張るのは楽しいので、他の行事もクラスのみならず頑張りたいです。 3年2組 岡村 更紗

4年生はダブルダッチの演技を行い、僕はスペシャルチームの一員として特別演技も行いました。オンライン授業や短縮授業の影響で学年全体の完成度がなかなか上がりませんでした。しかし、放課後にはたくさんの生徒がグラウンドで練習し、スペシャルチームも限られた時間の中で集中して練習を行いました。そのため本番では納得のいく演技ができました。例年通りの体育祭とはなりませんが、満足感・達成感を得ることができました。 4年1組 岩本 倅



曲に合わせてダブルダッチ



落とさないように慎重に



ディスタンス綱引き



リズムに合わせて「やってみよう」

昨年度から練習してきたダブルダッチは大成功に終わりました。練習ではなかなか成功しなかった技も本番ではとても上手にできたので嬉しかったです。休憩時間も練習をし、仲間とどうしたら上手にできるか何度も話し合った結果が現れたと思います。無観客での開催だったので、演技を多くの方に見てもらえなかったことが残念でした。しかし、一人では決して成し遂げられなかったことなので、改めて仲間の大切さに気がきました。 5年2組 首藤 有葉

209名の新入生は、入学式後の約10日間、校長先生をはじめとした先生方の講話、5教科・人間科ガイダンス、からだ元気やなぎさクエストなど様々なオリエンテーションを通して、なぎさ生としての自覚を高めていくことができました。このオリエンテーションは、本校の教育活動について様々な観点から学ぶこと、クラスメイトと関係を築いていくことを目的としています。そして、オリエンテーションの締めくくりとして、広島工業大学沼田校舎で乗馬やNAP(Nagisa Adventure Program)、大縄跳びなどのアクティビティを行いました。生徒同士、また生徒と先生、チーム21生として親睦を深めながら、チャレンジする意欲を高め、共同して学びあう姿勢や規律ある生活態度を身に付けることができました。

オリゼミで乗馬や大縄、NAPをして僕は友達との絆が深まったり、新しい友達が出来たりしてとても嬉しかったです。乗馬は最初は怖かったけれど馬に乗ってみると思っていたよりも楽しかったです。大縄では、最初は全然出来ていなかったけれどみんなで話し合った後に跳んでみると最初よりも上達していて僕もすごいなと思いました。今回のオリゼミを通してみんなと仲良くなって、みんなと良い思い出を作れてとても嬉しかったです。これからなぎさの一員として頑張って勉強に励んでいきたいです。

1年1組 久保 奏真

僕が印象に残ったことは「大縄」と「NAP」です。一つ目の大縄が印象に残った理由は、みんなで協力し合って声をかけあったり、チーム内で「もうちょっとこうした方が良いと思うよ」など意見も言える事ができたりして、みんなと打ち解けることが出来たからです。二つ目のNAPが印象に残った理由は、どうやってゴールにたどりつけるかみんなで意見を共有し合ってそれを実践したり、一人ひとりがお互いのことを理解して行動に移す事ができたりしたからです。今回オリゼミで学んだことをこれからの中学校生活に活かしていきたいです。

1年5組 大岩 拓雄



しっかりメモをとり聞いています(講話)

大縄跳びをするのは久しぶりで、最初は中々タイミングが合わず大変でした。しかし、縄を回してくれた人が「いっせーのーで」、「ドンマイドンマイ〜!」、「惜しいよ!」とみんなを引っ張る言葉をかけてくれたので、チームワークが良くなった気がしました。乗馬は怖いと思っていましたが、いざ乗ってみると馬はおとなしくて少し印象が変わりました。馬を導いてくださった方も「大丈夫?」と声をかけてくださり、安心して乗馬に臨むことができました。このオリゼミを通して学んだことは、「チームワークの大切さ」です。チームワークを大切にすることで、みんなの心は和らぎ、いろいろなことに挑戦することができると思います。

1年6組 上野 朋佳



教科ガイダンス



からだ元気 姿勢講習



クラスオリエンテーション



なぎさクエスト(校舎見学レク)



乗馬



NAPの様子 協力して立ち上げられるかな



自然の中で五感を開放



NAP(パイプライン)

2年生 | みよし風土記の丘

2年生は三次市にある「みよし風土記の丘」を訪れました。この遠足を通して、新しいクラスでの親睦を深めることはもちろんですが、秋に実施予定の研修旅行に向けた事前・現地・事後学習を学びました。例年、ウォークラリーと歴史資料館の見学の二つの活動となりますが、今年はそれらの活動に加え勾玉づくり体験も行いました。勾玉の原材料の石は割れやすいので慎重に取り扱わなければなりません。黙々とやすりで磨いている姿が印象的でした。



ウォークラリー挑戦中



資料館での学習



班の集合写真



勝鯉の森にて



燻心地真下から見上げる



平和の鐘

3年生 | 平和公園

曇天の中、いつもより早く集合したのは、8時15分の平和の鐘を聴くためでした。平和公園で聴く鐘から、毎日やってくるこの時間の切実さをあらためて感じました。今年は、平和公園を中心として市内のウォークラリーを行いました。地図の向きを変えながら「どこ?」「あつた!」という声をあげ、班のメンバーと協力しながら散策しました。普段の生活の中で見て、知っていた広島はほんの一部だったことに驚いた様子でした。「ヒロシマ」を意識して歩み、あらためて広島に向き合うことで、この地で生活することの重要性を感じたことと思います。

4年生 | 岩国 錦帯橋

新緑が美しく清々しい空気の中、クラスごとに錦帯橋を渡って吉香公園に到着。自然に親しみつつ、歴史ある建造物が点在する錦帯橋周辺を自由に散策しました。

今回は、先生たちがさまざまな企画を準備しました。一部を紹介すると、「荒木先生&中村先生とロープウェイで岩国城へ行こう!」「宮川先生と春を見つけよう!」「山本先生とロックバランシングをしよう!」など。

先生や友達との交流も深まり、楽しい一日を満喫しました。



岩国城の前でポーズ



錦帯橋をのんびり歩き



山頂から岩国の景色を一望



水辺の生物との戯れ



バックヤード見学



漂着物観察会

5年生 | しまね海洋館アクアス

コロナ禍のため、生徒にとっては久しぶりの課外活動となりました。そのため、いつも以上に充実した時間を過ごすという気持ちに満ち溢れていました。バスがアクアスに到着すると、生徒たちはシロイルカのバックヤード見学や砂浜の漂着物観察会など、3つのコースにわかれて体験しました。瀬戸内海とは違う、普段は触れることのない海の生き物や生態系について学び、触れ合いを楽しみました。最後は、その楽しかった気持ちをクラス写真に収めて帰りました。

6年生 | 尾道

心地よい春の陽気の中、少人数のグループに分かれて尾道を散策しました。千光寺公園から急な坂道、階段を下り、細い路地を通り抜け商店街へ。昔からの人気店だけでなく、古い建物を新しくリノベーションしてきた話題のスポットも多く、尾道名物をたくさん楽しみました。フォトコンテストのために尾道らしい写真も撮影するなど、尾道で過ごす時間を満喫することができました。久しぶりの行事でしたが、仲間たちとゆっくり過ごし、とても思い出深いものとなりました。



フォトコンテスト優勝「にゃんこになったんだよなあ君は」



スイーツを満喫



昔ながらの商店街を歩く

進路部長の学習アドバイス(夏休み編)

夏休みの学習の目的は何でしょうか。「課題を提出する」ことが目的ではありません。「自分の力を高める」ことが目的です。あなたが経験してきた夏休みの行動はそれに合致していたでしょうか。課題ができないまま夏休みが終わっていくのは残念なばかりですが、「とりあえず、課題を早く終わらせればいい」という人も多いのが実状です。もっとひどい場合は「答えを写して形だけ整える」人もいます。そのような行動に意味はありません。改めるべきです。

夏休みの正しい学習方法は、次の①～③です。

- ① 毎日、決まった時間にコツコツと学習に取り組む
- ② 決していい加減なことをせず、腰を据えて課題に取り組む
- ③ ふと気が付くと自然に「課題が完了していた」

さらに、課題も終わったら④に挑戦しましょう。

- ④ 自分の興味のあることをやってみる

例えば、好きな科目の未知の分野にふれてみる、読書をする、動画を作る、芸術活動をしてみる、といったようなことです。普段の学校生活ではできない経験ができれば、最高の夏休みです。



教室で黙々と



仲間と教え合いながら



定期考査を復習中



熱心に質問中

さて、①の「決まった時間」とは現実的にどれくらいの時間でしょうか。1年生は、時間の長さというよりは「毎日、必ず机につく」ことが目標でしょう。2年生も基本的には同じですが「午前中2時間、夜に2時間」が目安です。3年生は、実力テストもありますから「部活の無い日は5時間」が必要です。4年生は、中だるみしがちな時ですが「毎日4～6時間」は実行すべきです。5年生は、自分の進路を考え始めているはずですから「毎日5～7時間」は勉強するはずです。そして6年生は、「毎日少なくとも10時間」を目標に行動すべきです。

6年生の皆さん。皆さんにとっては④の時間はありません。生活の中のほとんどの時間を、進路実現のための時間にするときです。この夏で不得意科目をなくしておかなければ、受験では圧倒的に不利です。そして、ここで行動できない人に納得のいく合格通知は届くことはありません。「夏休みは受験の天王山」というのは紛れもない事実なのです。10時間と言われて「無理」と感じている人がいるかもしれませんが、やればできます。自分の進路を自分で切り拓きたいのなら、しっかりとやりなさい。この夏休みが、「自分の力を高める」良い夏休みになることを願っています。

新高校生徒会役員



■ 生徒会長 小出 理仁

私は中学1年生の時から生徒会執行部に入り、そこから途切れることなく生徒会役員を続けてきました。数多くの先輩、後輩、先生、業者の方と関わり、支えられながら、数多くの成功も失敗も経験してきました。その経験を活かしてより良い生徒会業務を進めていきたいと思っています。



■ 副会長 田村 優多

私は生徒会を三年間経験しており、主にサポート役として活動してきました。その経験を生かし、今年度はサポート役ではなく『縁の下力持ち』を目指して活動します。また文化祭の準備も始まり、これから忙しくなるので早く役員同士の繋がりを強くしていきたいです。



■ 文化部長 福富 香乃

長期化するコロナ禍、多くの制限がまだ続くと思いますが、昨年度の文化祭の経験を活かし今年度の文化祭もより多くの人に残る「広島なごさ」らしい文化祭にできるよう、精一杯力を尽くしたいと思います。1年間よろしくお願いします。



■ 運動部長 藤村 晃士

生徒会での三年間で、多くのことを経験し、そこから得た行動力で、学校に良い変化を与えられるよう尽力していきます。1年間よろしくお願いします。



■ 風紀委員長 堀内 暖美

今年もwithコロナで何かと制約が増えることと思います。その中で生徒が生き生きと学校生活を送れるよう、生徒と先生の掛橋になればと思っています。また、「なごさ」らしさを尊重しつつ時代の変化に合った活動ができるよう頑張りたいと思います。



■ 美化委員長 張 健翔

生徒たちの通学路やその付近を清掃する地域清掃などの清掃活動を通して、生徒はもちろん、学校付近の地域の方々にも気持ちよくなっていただけるような活動をしていきたいと思っています。初めて携わる生徒会ではありますが、一生懸命頑張らせていただきます。

生徒会長	小出 理仁 (5-3)	書記	佐々木 もえ (5-2)	会計監査	渡子 泰成 (5-2)	運動部長	藤村 晃士 (5-3)
副会長	田村 優多 (5-3)	会計	櫛部 新菜 (5-5)		山本 里咲 (4-3)	風紀委員長	堀内 暖美 (5-4)
書記	原 優斗 (5-1)		村岡 帝河 (4-4)	文化部長	福富 香乃 (4-2)	美化委員長	張 健翔 (5-4)

母の日献血ボランティア

「母の日」の令和3年5月9日、ボランティア部で献血ルームピースで献血した人に県内産のカーネーションを贈呈する活動をしました。前日は広島県赤十字血液センターで広島県花き園芸農業協同組合カーネーション部会様の協力で用意された花を花束にする作業も手伝いました。

血液センターによると、新型コロナウイルス感染症の影響で献血協力者が少なく、県内献血量の3分の1を占める献血バスの活動は、在宅勤務やオンライン授業の影響で企業や大学への配車中止が相次いでおり、必要な量に届かない状況が続いているそうです。

今後も、献血ルームでのボランティア活動に積極的に参加していく予定です。みなさんも献血へのご協力よろしくお願いします。



メイプル賞受賞

中学3年生の安塚かのんさんが、令和2年度メイプル賞を受賞しました。この賞は、全国規模の大会、競技会等で優秀な成績をおさめた生徒に対し、平成元年の創設以来、広島県教育委員会が表彰しているものです。安塚さんは、第22回万里の長城杯国際音楽コンクール弦楽器部門中学校の部で第1位となった功績が認められたため受賞しました。演奏家を目指して日々努力を続ける安塚さんへ応援をよろしくお願いします。



このような賞をいただき、とても光栄に思い、これからの励みにもなります。今後も元気を届けられる演奏家になれるよう、精進していきたいと思っております。

3年4組 安塚 かのん

ストリートピアノ「なぎさピアノ」

本校では、1年生と4年生のフロアにストリートピアノを設置しています。これまでも音楽室では、授業前後の休憩時間にピアノを弾く生徒が多くいました。また近年、東京都庁や空港、広島では地下街のシャレオなど、街角で自由に弾くことのできるストリートピアノの設置が全国に広がり、人気を博しています。本来、「音楽(あるいはピアノ)は特別なものではなく、身近にあるもの」です。そのコンセプトから、生徒が日常的に音楽のある生活を送ることができるようこの願いを込め、「なぎさピアノ」を設置しました。コロナ禍で暗い話題の多い中、音楽やピアノを通して、学校生活に潤いをもたらされることを期待します。



1年生フロアでの演奏の様子

CLUB NEWS

高校卓球部

●第74回広島県高校総合体育大会広島地区予選

日程:令和3年4月17日(土)・18日(日)

成績:男子団体戦

田中大貴(6-1)・石飛 律希(6-4)

上田 隼輝(6-4)・三木 巧太(6-4)

石川 拓慎(6-6)・本田 悠真(6-6)

張 健翔(5-4)・岩井 貴大(5-6)

第7位

●第70回広島県高校卓球選手権大会

兼 全国・中国高校卓球選手権大会広島県予選

日程:令和3年5月8日(土)・9日(日)

成績:男子ダブルス

上田 隼輝・岩井 貴大 県ベスト32

男子シングルス

岩井 貴大 県ベスト32

高校硬式テニス部

●第74回広島県高校総合体育大会テニス競技

日程:令和3年5月29日(土)

成績:男子団体の部

奥田 麟太郎(6-4)・廣本 陽色(6-4)

宮本 航汰(6-5)・寺川 陽基(5-3)

横山 航大(5-5) 第5位

女子団体の部

萬谷 星里奈(6-1)・藤本 彩花(6-2)

牧野 月海(6-4)・新 衣梨花(5-1)

金田 湖雪(4-3) 第5位

高校陸上競技部

●第74回広島県高等学校総合体育大会陸上競技大会

日程:令和3年5月28日(金)~30日(日)

成績:男子400M

美藤 幹汰(5-2) 第8位

男子400Mハードル

新庄 健(6-4) 第6位 中国大会出場

村上 諒(5-4) 第3位 中国大会出場

男子4×400Mリレー

美藤 幹汰・新庄 健・寺尾 勇杜(5-2)

村上 諒 第4位 中国大会出場

●第74回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

兼 全国大会中国地区予選会

日程:令和3年6月18日(金)~20日(日)

成績:男子4×400Mリレー

美藤 幹汰・新庄 健・寺尾 勇杜・村上 諒

第4位 全国大会出場

高校剣道部

●第74回広島県高等学校総合体育大会

なぎなた競技

日程:令和3年6月6日(日)

成績:個人の部

八木 優希子(6-6) 優勝 全国大会出場

中高囲碁・将棋部

●第57回全国高校将棋選手権大会広島県予選

第45回全国高校総合文化祭将棋部門

日程:令和3年5月15日(土)・16日(日)

成績:男子団体戦

浅田 一帆(6-6)・栗田 直樹(6-4)・加島 直樹(4-5)

第4位

●第42回中学生選抜将棋大会 広島県予選

日程:令和3年5月30日(日)

成績:重弘 佑也(2-1) 第3位

中学硬式テニス部

●第48回全国中学生テニス選手権大会

広島県予選大会

日程:令和3年5月2日(日)~4日(火)

成績:男子団体戦

徳永 恢良(2-1)・藤山 一千翔(2-2)

田中 達也(3-1)・大島 碧斗(3-5)

永田 航大(3-3)・梶岡 侑生(3-5)

増本 蒼士(2-4)・山根 遼太郎(2-4)

前田 康太郎(3-1)・渋谷 拓生(3-3)

準優勝 中国大会出場

男子ダブルス

徳永 恢良・藤山 一千翔 優勝 中国大会出場

社会体育

●広島県高等学校アーチェリー選手権大会

(第46回中国高校アーチェリー選手権大会県予選)

日程:令和3年4月24日(土)・25日(日)

成績:70mラウンド個人決勝ラウンド(中国大会予選)

富吉 広晴(6-1) 中国大会出場権獲得